

コートジボワール

2022年11月30日

海外調査部・アビジャン事務所

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだコートジボワールの経済活動は、制限措置の解除に伴って持ち直し、2021年の実質GDP成長率は7.4%（暫定値）となった。貿易は、前年に伸び悩んだ輸出入ともに、コロナ禍からの回復が追い風となり急増した。投資は、前年の冷え込みの反動で、大型案件や先送りされていた投資の実行がみられ、持ち直している。

■経済活動は新型コロナ規制の緩和で急回復

政府は、新型コロナ感染拡大の直後から積極的な封じ込め策とともに、影響緩和に向けて大規模な財政支出による経済・社会対策に迅速に着手しており、2020年下半期から制限措置や行動規制を段階的に解除したことで、経済活動が正常化に向かった。経済財政省によると、2021年の実質GDP成長率は7.4%（暫定値）となった。2025年までに上位中所得国入りを目指す「2021～2025年国家開発計画」の下で、大規模なインフラ投資や公共事業の積み増しなどによる景気刺激策に支えられ、堅調な内需が成長を牽引した。産業別にみると、輸出用作物、製造業、建設、石油精製、鉱業、電気通信、運輸、小売流通などが好調に推移した。一方、食用作物、林業、漁業、農産品加工、エネルギー部門が天候不順や伐採制限、世界的なサプライチェーンの混乱による原材料調達不安定、生産コストの上昇を受けて不振となった。需要項目別では、民間最終消費支出が雇用の改善で8.3%増加。政府最終消費支出は10.6%増加した。民間投資は、政府による積極的なインフラ支出や企業向け金融支援策がプラスに作用し、特に製造業、サービス業での生産設備の拡張や、住宅建設のほか、資源開発を中心に海外からの直接投資も増え、14.5%と2ケタ増となった。公共投資は、大型予算で積み増しされたインフラ整備や公共事業の進展で7.7%増加した。2022年の実質GDP成長率は6.9%、中期的に7%台を維持することが見込まれている。

■コロナ禍からの回復が追い風となり、輸出入額とも2ケタ増

2021年の貿易額は、輸出が前年比18.8%増の8兆5,137億CFAフラン、輸入が27.3%増の7兆7,823億CFAフランとなった。コートジボワールの貿易は恒常的に黒字で推移しているが、2021年は、輸入価格の高騰と堅調な内需を反映して輸入額の増加幅が大きく、黒字幅は前年比30.6%減の7,315億CFAフランとなった。

主要輸出品目をみると、ほぼ全ての品目で国際価格の上昇と生産増加の動きがみられた。27.9%を占めるカカオ豆が最大で、数量で前年比8.3%、金額で14.1%増加した。金（構成比11.2%）は、数量で13.1%、金額で12.8%増加した。カカオ調製品（11.0%）は、数量で4.1%、金額で5.5%の増加となった。天然ゴム（10.0%）は、数量で11.0%、金額で42.9%増加した。石油製品（7.5%）は、数量

で1.9%、金額で33.1%増加した。カシューナッツ（6.1%）は、数量で22.9%、金額で6.7%増加した。

主要輸出相手国は、8.6%を占めるオランダが最大で、カカオ豆、原油を中心に前年比2.9%増加した。米国（構成比8.1%）はカカオ調製品、天然ゴムが伸びて43.3%増加。ベトナム（6.0%）はカシューナッツの好調で10.9%増加した。日本（0.01%）は19.7%減少し、88位だった。

主要輸入品目別では、原油が最大だが、国外からの原料調達が増減し数量が24.2%の大幅減となったため、油価高騰にもかかわらず、金額では7.1%減となった。構成比も、2020年の13.5%から9.9%に縮小した。一般機械

表1 コートジボワールの主要品目別輸出入<通関ベース>
(7.5%)は、数量で33.4%、金額で25.0%の増加となった。石油製品（7.3%）は、数量で21.8%増加するとともに、油価高騰が金額を押し上げ64.6%増加した。鉄鋼（5.7%）は、数量で19.5%、金額で40.8%増加した。魚介類（5.3%）とコメ（5.2%）は、それぞれ数量で11.9%増、29.6%増、金額で25.2%増、27.9%増となった。

(単位：100万CFAフラン、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2020年		2021年			2020年		2021年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
一次産品	4,744,188	5,549,736	65.2	17.0	食料品	1,339,890	1,740,854	22.4	29.9
農畜水産物	32,110	33,663	0.4	4.8	コメ	317,451	405,882	5.2	27.9
輸出用農産物	3,518,825	4,168,298	49.0	18.5	魚介類	329,788	413,001	5.3	25.2
カカオ豆	2,085,475	2,379,508	27.9	14.1	その他	692,651	921,971	11.8	33.1
カシューナッツ	487,683	520,403	6.1	6.7	食料品以外の消費財	1,652,892	2,186,624	28.1	32.3
綿	164,870	236,387	2.8	43.4	プラスチック製品	295,729	366,911	4.7	24.1
天然ゴム	597,241	853,209	10.0	42.9	医薬品	276,757	281,476	3.6	1.7
その他	183,556	178,791	2.1	△ 2.6	石油製品	347,058	571,189	7.3	64.6
鉱物製品	1,193,253	1,347,775	15.8	12.9	乗用自動車	151,846	249,424	3.2	64.3
原油	256,422	316,406	3.7	23.4	その他	581,502	717,624	9.2	23.4
金	842,193	949,650	11.2	12.8	中間財	1,924,986	2,232,022	28.7	16.0
その他	94,638	81,719	1.0	△ 13.7	原油	825,733	766,833	9.9	△ 7.1
加工品	2,423,624	2,820,211	33.1	16.4	鉄鋼	316,272	445,388	5.7	40.8
一次加工品	1,368,169	1,548,145	18.2	13.2	その他	782,981	1,019,801	13.1	30.2
カカオ調整品	885,830	934,178	11.0	5.5	資本財	1,195,513	1,479,062	19.0	23.7
パーム油	122,851	195,916	2.3	59.5	一般機械	466,617	583,224	7.5	25.0
精油	145,812	158,633	1.9	8.8	輸送機器（乗用自動車を除く）	232,250	355,030	4.6	52.9
その他	213,676	259,418	3.0	21.4	電気機器	312,365	308,264	4.0	△ 1.3
加工食品	101,998	110,308	1.3	8.1	その他	184,281	232,544	3.0	26.2
製造品	953,457	1,161,759	13.6	21.8	合計（その他含む）	6,113,284	7,782,282	100.0	27.3
石油製品	479,210	637,827	7.5	33.1					
その他	474,247	523,932	6.2	10.5					
合計（その他含む）	7,167,811	8,513,747	100.0	18.8					

[注] 2021年の数値は暫定値
[出所] コートジボワール税関総局

主要輸入相手国は、15.4%を占める中国が最大で、電気・機械・輸送機器を中心に前年比32.2%増加した。フランス（構成比9.4%）は医薬品、小麦、機械機器が伸びて10.8%増加した。ナイジェリア（8.9%）は9割強を占める原油の不調で12.0%減少した。日本（2.1%）は48.5%増加し、14位だった。

表2 コートジボワールの主要国・地域別輸出入<通関ベース>

(単位：100万CFAフラン、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2020年		2021年			2020年		2021年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
オランダ	715,280	735,992	8.6	2.9	中国	908,260	1,200,809	15.4	32.2
米国	480,184	688,222	8.1	43.3	フランス	658,603	729,521	9.4	10.8
ベトナム	460,161	510,169	6.0	10.9	ナイジェリア	790,381	695,377	8.9	△ 12.0
マリ	380,797	485,168	5.7	27.4	インド	310,160	476,621	6.1	53.7
ベルギー	390,088	474,003	5.6	21.5	米国	246,393	374,085	4.8	51.8
スイス	462,673	460,951	5.4	△ 0.4	ベルギー	123,992	268,490	3.5	116.5
マレーシア	375,787	443,625	5.2	18.1	ドイツ	180,718	237,325	3.1	31.3
フランス	372,044	425,901	5.0	14.5	トルコ	189,118	223,542	2.9	18.2
ブルキナファソ	291,322	334,332	3.9	14.8	スペイン	152,727	183,891	2.4	20.4
ドイツ	316,558	309,018	3.6	△ 2.4	モロッコ	144,157	180,767	2.3	25.4
合計（その他含む）	7,167,812	8,513,747	100.0	18.8	合計（その他含む）	6,113,284	7,782,282	100.0	27.3

[注] 2021年の数値は暫定値
[出所] コートジボワール税関総局

■投資は大型案件が寄与し回復基調

コートジボワール投資促進センターの認可ベース統計（鉱物資源・石油・ガス探査と開発、不動産、金融・保険サービス部門を除く。商業、輸送は5億CFAフラン以上の案件のみが対象）によると、投資件数は前年比37件減の200件、金額は17.5%増の7,420億CFAフランとなった。件数は減少したが、投資額の大幅な増加は、2021年に大型案件が認可されたことに起因する。業種別では、道路輸送（構成比23.2%）、食品加工（16.4%）、建設・土木業（10.9%）、金属加工（8.0%）、電気・ガス生

産・販売(6.6%)、レンタル・リース業(6.6%)、倉庫・物流(5.5%)、ホテル(4.7%)、医療(4.7%)、ゴム・プラスチック加工(4.6%)、電気通信(3.2%)などとなっている。

国別では、土木建築やカカオ加工などへの投資により、国内資本が投資額の53.2%を占めた。外国資本は、オランダ(構成比6.1%)が最大で、次いでモリシヤス(6.0%)、フランス(5.3%)、レバノン(3.8%)、モロッコ(3.2%)、マリ(3.1%)、ルクセンブルク(3.1%)、香港(2.4%)など、投資元は28カ国・地域となった。

外国企業動向をみると、資源開発では、B2ゴールド(カナダ)が新たに金鉱探査権を取得したほか、ENI(イタリア)が大規模油田の試掘に成功し、本格的開発に着手した。エネルギーでは、カルパワーシップ(トルコ)が発電船事業に進出した。製造業では食品分野で、外国企業による投資が活発で、JBフーズ(シンガポール)がカカオ加工、ヴァレンシー・インターナショナル(シンガポール)とロイヤル・ナッツ(シンガポール)がそれぞれカシューナッツ加工に進出を計画している。フリーランド・カンピーナ(オランダ)は、4,000万ユーロをかけて乳製品加工工場の近代化プロジェクトに着手。クデイス・アニマル・ニュートリション(オランダ)とニュートレコ(オランダ)はそれぞれ、飼料製造に進出する計画だ。コカ・コーラ(米国)は、1億ユーロを超える最新鋭工場の設置を発表。シーボード・グループ(米国)は、1,500万ユーロを投入して、収容力2万8,000トンの小麦貯蔵サイロを増設した。その他製造業では、イヴェコ(イタリア)がバス組立製造、ダスラボーア(ドイツ)が新型コロナ抗原検査キットの製造、中国製薬大手の復星医薬集団が医薬品製造・物流事業に進出した。

サービス部門では、フランスの大型スーパーのオーシャンが80店舗の展開を発表した。豊田通商の子会社CFAOが、フランスのスーパーのリーダープライスがコートジボワールで展開する5店舗の営業権を買収した。西アフリカ地域においてインフラ整備などの優位性が高いコートジボワールへは、アフリカ域内経済統合の進展や、EUや英国との経済連携協定を見据えて地域拠点を構える企業が増えている。一方、コロナ禍の影響で工業用地や発電設備の整備に遅れが出ており、供給不足が懸念される。ロシア、ウクライナ問題により国際的なサプライチェーン混乱で生産コストが上昇し、原材料の調達に悩む企業も多い。

■日本との貿易は輸出が大幅増、輸入も増加へ転じる

日本の財務省貿易統計によると、2021年の対コートジボワール貿易は、日本の輸出が9,355万9,000ドル、輸入が1,273万ドルとなり、それぞれ前年比88.1%増、19.6%増となった。2021年は輸出額の増加幅が大きかったことから貿易黒字が前年比2.1倍の8,082万9,000ドルに拡大した。

コートジボワールからの輸入額の39.7%を占めるカカオ豆は、数量で12.5%、金額で5.8%増加し505万3,000ドル※となった。同じく輸入額の39.7%を占めるカカオ加工品は、数量で5.6%増、金額で7.6%増の505万2,000ドル※となった。魚介類(冷凍魚)は、数量で7.3%増加するとともに、価格高騰が金額を押し上げ2.7倍の80万6,000ドル※となった。これら3品目で輸入額の9割弱を占める。

日本からの輸出は、7割を占める工業製品のうち主力のバス・トラックが939万8,000ドル(51.0%増)、乗用車が901万2,000ドル(2.3倍)と大幅に増加した。輸送用機器の好調で需要が高まる新品タ

表3 日本の対コートジボワール主要品目別輸出入<通関ベース>

(単位: 1,000ドル、%)

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2020年		2021年			2020年		2021年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
輸送用機器	10,219	19,595	20.9	91.8	食料品	9,774	10,980	86.3	12.3
自動車	10,130	18,738	20.0	85.0	魚介類	297	806	6.3	171.2
乗用車	3,908	9,012	9.6	130.6	原料品	794	1,732	13.6	118.1
バス・トラック	6,222	9,398	10.0	51.0	合計 (その他含む)	10,648	12,730	100	19.6
原料品	10,285	13,978	14.9	35.9					
原料別製品	10,773	24,250	25.9	125.1					
ゴム製品	4,616	5,545	5.9	20.1					
鉄鋼	2,224	893	1.0	△59.8					
金属製品	1,944	14,518	15.5	646.8					
非金属鉱物製品	1,009	1,681	1.8	66.6					
織物用糸・繊維製品	978	1,612	1.7	64.8					
一般機械	8,752	14,159	15.1	61.8					
原動機	1,798	1,115	1.2	△38.0					
荷役機械	2,752	1,586	1.7	△42.4					
建設用・鉱山用機械	2,149	9,788	10.5	355.5					
ポンプ・遠心分離機	1,033	608	0.6	△41.1					
化学製品	3,299	4,500	4.8	36.4					
医薬品	2,087	1,437	1.5	△31.1					
有機化合物	1,064	1,749	1.9	64.4					
食料品	3,854	14,246	15.2	269.6					
電気機器	517	863	0.9	66.9					
合計 (その他含む)	49,740	93,559	100	88.1					

[出所] 財務省貿易統計

イヤなどゴム製品が554万5,000ドル (20.1%増) となった。また合成繊維が1,285万4,000ドル (53.1%増)

※、有機化合物が174万9,000ドル (64.4%増)、非金属鉱物製品が168

万1,000ドル (66.6%増)、織物用糸・繊維製品が161万2,000ドル (64.8%増) となった。建設需要を背景にブルドーザーなど建設用・鉱山用機械が978万8,000ドル (4.6倍)、金属製品が1,451万8,000ドル (7.5倍) と大幅に増加したが、荷役機械が158万6,000ドル (42.4%減)、鉄鋼が89万3,000ドル (59.8%減) と減少した。また、医薬品が143万7,000ドル (31.1%減)、原動機が111万5,000ドル (38.0%減) と不調だった。ニシンやサバなど魚介類 (冷凍魚) ※は1,420万5,000ドル (3.7倍) と好調だった。

コートジボワールには、既述のCFAOのほか、商社3社、機械機器2社、電気機器1社、海運1社、石油開発関連1社、情報通信1社など計16社の日本企業が拠点を設置している。進出企業以外でも、インフラ整備やエネルギー、電気通信、農水産・食品加工での案件開拓や、原料品、食料品、農業・建設資機材、輸送・医療・機械・電気機器などの販路開拓、既存の代理店との関係強化や、新規パートナーの発掘などの動きが活発化している。2021年3月には日コ二国間投資協定が発効したことで、自由で安定した投資環境が約束され、日系企業の活動が促進されることが期待される。

※GTA (グローバル・トレード・アトラス) より抽出 (2022年9月22日)

主要経済指標

	2019年	2020年	2021年
①人口: 2,760万人 (2021年)			
②面積: 32万2,462km ²			
③1人当たりGDP: 2,522米ドル (2021年)			
④実質GDP成長率 (%)	6.2	2.0	7.4
⑤消費者物価上昇率 (%)	0.8	2.4	4.2
⑥失業率 (%)	n.a.	n.a.	n.a.
⑦貿易収支 (10億CFAフラン)	1,846.4	1,716.5	1,684.2
⑧経常収支 (10億CFAフラン)	△790.3	△1,136.4	△1,503.0
⑨外貨準備高 (グロス) (10億CFAフラン)	2,497.5	3,139.7	4,154.2
⑩対外債務残高 (グロス) (1億米ドル)	151.4	187.2	211.8
⑪為替レート (1米ドルにつき、CFAフラン、期中平均)	585.9	575.6	554.5

[出所] ①②④⑤⑨⑩: 経済財政省、③⑪IMF、⑦⑧: 経済財政省/西アフリカ諸国中央銀行 (国際収支統計)

(お問い合わせ先)

海外調査部 中東アフリカ課

ORH@jetro.go.jp